



令和6年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園 つくば市立
みどりの南小学校
第41号
発行日 R7.1.16

これまでを振り返って まとめの3か月に向けて

「冬休み明け集会」から

1月8日(水)1校時、冬休み明け集会として、各教室での事前録画した動画を視聴しました。

最初に校長からのメッセージ動画では、新年の挨拶の後、今の学年が残り3か月(学校にくるのは50日)で、まとめの時期であることから、これまでの目標の「振り返り」について話がありました。特に「学校の目標」を振り返る視点の中から2点について、これらがどうだったか振り返りました。



①授業中、わからない時に「教えて」と友達に聞くことができましたか。

だれでも、わからないことがあります。わからないままにしないで、だれかに聞いてみましょう。

②自分は「人の役に立っている」と思ったことがありますか。

みんな、だれかの役に立っています。おそうじをすることも。ごみをひろうことも。(あたりまえのことが大切)

これらは、12月実施の学校教育に関するアンケート(児童向け)27項目の中の2項目で、肯定的な回答がやや少なかった項目。今回、これらを紹介し、残りの50日で意識してほしいということ、そして最後に「日々がんばれるような自分なりの目標をもって残り50日を過ごしてください」と話がありました。

特に①については、児童自身が自分の分からなさや困り感をお互いに伝えることができる関係づくりが必要です。また、教員自身も授業中に友達に訊くことができる場を設定することが必要です。今後も協働的な学びを通して、子供一人一人の学びを保障し、その学びの質を高めていきたいと思います。

次に児童代表として、6年2組の児童による動画を視聴しました。2組は「学級の目標」をもとに、学級の成果と課題について発表しました。

私たちの**学級目標**は「**おまめあじき**」(落ち着いた生活・待つ・メリハリをつける・当たり前行動をする・時間を守る・協力する)です。

成果は「結束や協力ができていること」、「グループ活動や自習をきちんとしていること」、「誰にでも話しかけたり、呼びかけたりしていること」、「個性を生かしていること」、「目標に向かって努力していること」等が挙げられました。中でも、協力することができるようになったという意見がたくさん出ました。

(学級での話し合いによって)「**協力する**」は**成果でもあり、課題でもある**ことが分かりました。2組が協力するために努力しなければならないことは「人の話をよく聴くこと」や「授業に集中すること」です。7年生に向けて「人が話しているときは、自分のやっていることをやめて、話している人の方を見る」ことが私たちの目標です。これまで一緒にがんばってきた仲間、4月から新しくがんばっていく仲間の声に、真剣に耳を傾け、一人一人の考えをもっと知ることが大切なのです。自分の周りのことに、もっと気がつかなければなりません。友達の気持ちに気づき、確認してみる必要があります。

(これまでに1~5年生と一緒にやった活動を紹介し)いろいろな交流を通して、貴重な体験をすることができました。**同級生だけではなく、他の学年の友達から学ぶことがたくさんできるのが、みどりの南小学校です。**

4月から、私たちは中学生になります。この学校での**たくさんの人と交流した経験を中学校でも続けていきたい**です。そして、新しく加わる仲間が「**この学校に来てよかった**」「**このクラスでよかった**」と思えるように、みんなで**協力していきたい**と思います。

みどりの南小学校のみなさん、今年も一緒に元気に協力していきましょう!

6年生の動画の中では「協力、交流」といった、人とのつながりに関する言葉が何度も出てきました。6年生は、他者とつながり、学ぶことの大切さに気づいています。卒業まで、あとわずか。この動画での振り返りを活かし、有終の美を飾ってほしいと願っています。

この時間では、最後に「音楽のきずな~校歌の物語~」の番組を視聴しました。